

- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

生活クラブの消費材

私のアクションが世の中を変える



生活クラブでは、取り扱う食品や生活用品を、利潤追求が目的の「商品」ではなく実際に使う人の立場にたった材であるという思いを込めて「消費材」と呼んでいます。今年度は、生活クラブが定める「消費材10原則」のそれぞれをもとに、消費材を通して社会が抱える課題の解決をめざす生活クラブ生協都市生活の取り組み、「私のアクションが世の中を変える」を組合員に知らせます。

生活クラブの消費材10原則 第5原則：素材本来の味を大切にします

人工的に精製された化学調味料には頼らず、素材本来の味を大切にします。そして、さまざまな食材をバランスよく食べる知恵や文化を共有し、健康で豊かな食を実現します。

● 化学調味料とは

生活クラブが取組む消費材では、「素材本来の味」を大切にすることが大きなベースにあります。しかし今、市販の調味料や加工食品の原材料表示を見ると、「調味料(アミノ酸等)」という表記があふれています。「化学」という語句は使われていませんが、これはいわゆる化学調味料。化学調味料のメーカーが「化学合成品」というイメージを嫌ったためか、まるで醤油やみりんと同様の調味料のような名称に変更されてしまいましたが、れっきとした化学合成添加物です。例えばL-グルタミン酸ナトリウム、L-アスパラギン酸ナトリウム、L-フェニルアラニン…といった化学合成された食品添加物が、すべて「調味料(アミノ酸等)」と一括表示されます。

● どうして化学調味料を使うのかな？

足りないうまみを安価に補充したり、原料品質のバラつきをカバーしたりする目的で使われています。使用されているのは、スナック菓子、カップラーメン、だしの素、冷凍加工食品など。食べ慣れるとおいしいと錯覚し、自然な味わいを感じにくくなります。

生活クラブは、化学調味料に頼らず、食の安全とおいしさを追求しています。「安全」「健康」「環境」を第一に考え、売って利益を得るために作られた「商品」の問題点を見直し、信頼のおける生産者とともに作るこだわりの消費材を誇りにしています。



生活クラブの消費材は
化学調味料に頼らず
素材のおいしさを生かします

2Pに続く



公式ウェブサイト

機関紙「都市生活」カラー版既発行分はこちらで。



Facebook ページ



Instagram

生活クラブの消費材

私のアクションが世の中を変える

第 5 原則：素材本来の味を大切にします

その例として、L's[※]の調味料「マヨネーズ」と冷凍惣菜「餃子」を紹介します。

● 常識を覆すグルタミン酸ナトリウム抜きの「マヨネーズ」

食卓で活躍することの多いマヨネーズも、市販されている一般的なものはほとんどがグルタミン酸ナトリウムをはじめとした化学調味料で味が整えられています。もともとの素材のものではないうま味をあとから添加しているのです。

長らくグルタミン酸ナトリウムはマヨネーズに不可欠な素材と考えられていましたが、化学調味料を使わないマヨネーズを食べたいという組合員と生産者が協力して、研究に研究を重ねて誕生したのが生活クラブのマヨネーズ。添加物によってうま味を調節できない分、主原料となる油・卵・酢に提携生産者の質のよいものを使って、素材そのものの味でおいしさを生み出しているのです。



確かな素材で作られたマヨネーズや餃子は、いつも組合員の人気消費材です。



※L's は生き生きとした暮らし(Lively、Life)を応援する、生活クラブのお勧めブランドです。

● 冷凍惣菜部門で組合員人気 No.1 「餃子」

生産者は長野県塩尻市の株式会社美勢商事です。塩尻市周辺は冷涼な気候を生かした生鮮野菜の産地として知られています。自社の野菜畑で栽培した無農薬のニラをはじめ、主に地元で収穫された野菜をたっぷりを使い、具材の約 4 割を占める豚肉と豚脂は、生活クラブの提携生産者・平田牧場の豚肉です。肉質がよく脂身に甘みと旨みがあり、餃子にジューシーさを生み出します。

調味料の「丸大豆醤油」(タイハイ)や「ごま油」(小野田製油所)「牡蠣味噌調味料」(コーミ)は、生活クラブの提携生産者のものを使っています。市販のお惣菜の餃子のほとんどは、食品添加物である「調味料(アミノ酸等)」などが入っていますが、生活クラブでは食品添加物は不使用です。

＝ ＝ ＝ ＊ ＝ ＝ ＝

生活クラブが考える「健康な食」とは、食べものの半分、食べ方半分という考え方です。消費材を使ったレシピは、生活クラブのサイトの「ビオサポレシピ」(右QRコードから)で見ることができます。毎日の献立作成の参考にしてください。



全酪スモークチーズ

120g 383円(税込414円)

昨年 1 月に、生活クラブの牛乳生産者・新生酪農の栃木工場に新しくチーズ工場ができました。消費材のパスチャライズド牛乳と同じ提携生産者の新鮮な原乳を原料として、チーズ作りが始まっています。「全酪スモークチーズ」は、以前のスモークチーズをリニューアルし、原材料の一部にこのチーズを使用しています。

市販のスモークチーズはあまり好んで食べないのですが、こ

れはとても美味しく、桜のチップでスモークされた薫りもフワッとほどよく、おつまみに、おやつに、手軽に食べられます。ほんの数秒、レンジで温めると、中がトロットしてまた違う食感に。くれぐれも、ほんの数秒ですよ・・・



組合員とともに作ってきた生活クラブの牛乳。これからも安全で美味しい牛乳を生産し続けられるよう、多様なかたちで牛乳を「食べて」、生産者を応援したいですね。(西倉由美)



シャボン玉セミナーを開催しました

せっけんクラブのメンバーは主に6、7月のシャボン玉月間に、シャボン玉セミナーの講師としての活動もしています。

パネルシアターや実験でわかりやすく

6/16(木)に東神戸支部主催で、組合員5名、ゲスト2名の参加、運営メンバー7名で行いました。無香料で食器にも使える洗濯用無添加せっけん(針状)でお茶碗などのつけ置き洗いをし、せっけん初心者とベテラン組合員の掛け合いのパネルシアターで、見ている方にも分かりやすくせっけんについて伝えることができました。実験を通して、せっけんと合成洗剤の違いやせっけんの魅力、炭酸塩、酸素系漂白剤の使い方、せっけんシャンプーのコツなどを伝えました。

6/25(土)にはせっけんクラブ主催、西宮支部の協力で開催し、3組(大人3名、子ども5名)の参加、運営メンバー5名で行いました。パネルシアターや実験でせっけんの良さを伝え、この日はクイズも準備したので、お子さんも楽しく参加できました。正解者には色々なせっけんのプレゼントがありました。

参加者からは、「せっけんのすごさを再確認できた」「口にすると添加物には気を付けているが、洗濯、シャンプーにも気を付けたい」「以前にせっけん生活を失敗したが、いろんな攻略法を教えてもらったのもう一度せっけん生活をしたいと思えた。」などの声がありました。



クイズ(上)で盛り上がり、実験(中)とパネルシアター(下)を見て、せっけんの知識が深まりました。



今回は久しぶりに組合員の方とお会いして話ができ、私たちも楽しむことができました。これからも、身体や環境にやさしいせっけんなどの良さや、使いこなしをみなさんに伝え、ナチュラルライフを楽しんでくれる方が少しでも増えるよう活動していきたいと思います。

(せっけんクラブ)

せっけんレシピ

炭酸塩をつかおう!

「炭酸塩」はアルカリ性で皮脂の汚れなどを落としてくれます。洗浄力をアップさせる助剤として「洗濯用粒状せっけん」にも入っています。軽い汚れ、例えば少し着ただけのTシャツや湯上がりタオルなどには、炭酸塩だけの洗濯がオススメで、冷水にもサッと溶けて簡単に使えます。すすぎは1回で十分です。その上、部屋干しで嫌な臭いに困ったことはありません。

そして、油污れに強いので台所でも大活躍です。揚げ物後のフライパンやカレー鍋、油のついた食器はなかなかスッキリ洗えません。水溶液にした炭酸塩を吹きかけ、ぼろ布などで拭

き取ってから洗うとスッキリします。皮脂汚れに強いので、お風呂掃除にも使っています。アルカリが強いため、衣類の生地や材質によっては使用できないものがあります。パッケージに書いてある「使用方法」「使用上の注意」をよく読んでください。せっけん同様、「炭酸塩」も環境やお財布にやさしいですよ。



1 kg 330円(363円)

(せっけんクラブ 濱 由香里)

開催しました!

開催日：8月11日(木・祝)9:30~12:40
 参加者：17家族(うち組員外6家族) 大人24名・子ども28名 運営スタッフ12名 広報5名
 協力団体：NPO法人こども環境活動支援協会、NPO法人海浜の自然環境を守る会

甲子園浜を知ろう！生き物観察&クリーンアップ大作戦

良いお天気に恵まれ、大阪湾に残された数少ない自然の海岸である甲子園浜(自然環境センター南側)で開催しました。「環境学習都市にしのみや・パートナーシッププログラム」*での参加募集もし、たくさんの方が参加されました。

*西宮市が環境目標(低炭素・資源循環・生物多様性・安全快適)の実現に向け、事業者などへ参画と協働を呼びかけ提案を募り、承認されたプログラムは市政ニュースやEWCニュースなどへの掲載が可能。



◆ 地域で守ってきた自然の砂浜

かつて、甲子園浜には、「甲子園阪神パーク(遊園地)」があり、その名残りのライオン岩などが残っています。東側は春に渡り鳥が飛来し、野鳥保護区になっています。以前、自然の砂浜の埋立計画がありましたが、地域の方々の反対運動により、自然は守られたそうです。

◆ 海の生き物を守るために…

私たちが町でペットボトルやレジ袋などをポイ捨てしたら、どうなるのでしょうか？風で飛ばされて川から海へ流れ着き、細かく砕かれマイクロプラスチックになります。それを海の生き物、魚、鳥などが食べたり、体や足に絡まると命にかかわることもあるということを学習しました。そして、この生き物たちや自然を守るために私たちができることは何でしょうか。ゴミのポイ捨てをしない、ゴミを見つけたら拾うなど身近なところからはじめたいですね。



(右上)甲子園浜クリーンアップ集合写真
 (右中)甲子園浜ゴミ拾い
 (右下)あつめたゴミ
 (左)生き物観察

地域の2団体とコラボして開催できたことで、生活クラブ連合会から「2030行動宣言 重要目標10」の取材を受けました。10月ごろ連合会ウェブサイトに掲載される予定ですので楽しみに。



100円のたすけあい

問合せ先：組織部(078-904-3260)中田

お友だちは加入していますか？

あなたのお友だちはエコロたすけあい制度に加入されていますか？エコロたすけあい制度は加入者どうしのたすけあいを応援する仕組みです。ちょっとした困りごとを加入しているお友だちにお願いし申請をすれば、お友だちにケア金が支給されます。3日間家を留守にする間、庭木の水やりをご近所のお友だちに頼めたら…と思った時、「エコロを使うから」と言え

7月

エコロたすけあい制度利用状況

加入者：1,237人

給付申請件数	22件
給付金額	18,900円
事務費(審査会会場費、交通費、活動費)	12,780円

ると頼みやすいですね。

加入されている方は、ちょっとお願い！と言える人を増やすためにもお友だちを誘ってください。加入されていない方はぜひお友だちと一緒に加入してください。10月から制度がリニューアルされ、より使いやすくなっています。(理事 菊田宏子)

遊びに来てね♪

■みんなのひろばリーチ■

多世代がつながる居場所づくりをめざしています。申込みは本部センター(小松)か、ウェブサイトから↑↑↑



月2回、あすパークで開いています。

(第2金曜と第4火曜 10:30~11:30)

JR六甲道駅近く、大和公園内の「あすパーク」で開催。1家族200円 1人100円



10/14・25 おうちでハロウィン | 11/11・22 アクリル粘土で工作 | 12/9・20 クリスマスの花育 | 1/9・20 味噌玉づくり



あそ まな エスディージーズ

遊んで学べる SDGs 開催報告



プラスチックごみ問題や生物多様性等、私たちを取り巻く自然について、映画鑑賞や地域の海岸清掃、JA兵庫六甲の「交流の田んぼ」の生き物調査などを通して理解を深める「サステイナブル フェス! 2022 in兵庫～つながるローカルSDGs」。最終回は、親子でSDGsを学ぶワークショップを開催しました。NHKの取材が入ったり、大学生スタッフが元気いっぱいだったり会場は大いに盛り上がりました。

8/26(金) 11時～14時
中央区文化センター1F多目的ルームにて
参加者 おとな14人、子ども16人
スタッフ 組合員12人、理事14人、
大学生5人



エネルギーをみんなに、そしてクリーンに。「発電チャレンジ」で理解を深めました。



「PETボトルで空気砲づくり」からごみ問題を考えました。



「ゲノム編集ってなあに？」パネルシアターで楽しく学びました。



瀬戸内海で獲れたちりめんじゃこに混じった他の小さな生物を探し中!

身近なことからSDGsを学ぼう

最近いろいろなシーンで見聞きしたり、授業で学ぶ機会も増えた「SDGs」。そのSDGsの17の目標のうち、環境の目標を中心に、身近な事柄と結びつけながら学ぶ6つのブースをスタンプラリーで回りました。

体験を通して考えるきっかけに

CO₂排出を減らせるRびんを学ぶクイズ、空気砲づくり、ゲノム編集パネルシアター、発電チャレンジなどの体験から、身近な自分ごととして考えるきっかけになった子どもも多かったようで、NHKの取材に対して「お母さんに、人がいない部屋は電気

を消しなさいと言われるけど、ちょっとわかった」と答えるお子さんもいました。

親子で一緒に考え、行動してみよう

SDGsと聞いて「何だかよく分からない」とか、壮大な遠くのこのようにしばしば捉えがちですが、実は身近なことや地域と密接につながっているのだと感じる機会になったのではないのでしょうか。この先、学んだ情報やワードを親子で話題にして一緒に考えたり、何か行動を起こすきっかけになればよいと思います。ひとりひとりの力は小さくても、行動を起こす人があちこちにいたら、それは必ず大きな流れになり、社会を変える力になるはずです。

NHKの取材の様子はこちら→



サステイナブルな暮らし

生活クラブでは、昨年に続き「クリーンアップ大作戦」と題し大蔵海岸(6/25)と甲子園浜(8/11)の清掃活動をしました。ペットボトルなどのプラスチックごみと共に、砂浜では様々な色のマイクロプラスチック(5ミリ以下のプラスチック粒子)が見つかりました。現在これは、海洋生物だけでなく人間を含む生態系全体の問題になっています。プラスチックに含まれている有害物質は内分泌系に影響を及ぼし、空気中からもマイクロよりさらに小さなプラスチック粒子を吸い込んでいることが分かっています。自然界で分解されにくいプラステッ



クをこれ以上流出させないためにも、まずは容器包装などで使われるものを減らしていく必要があります。

生活クラブで取り組んでいる、リユースびん(Rびん)に入った消費材を利用し、きちんと返却するグリーンシステムは、この問題に対する解決策の1つです。

キャンペーン応募はこちらから→



東はりま 支部

仲間づくりに力を入れています

4月号でアンケートを実施し、東はりま支部の組合員がもっと支部活動をしやすいような環境づくりに取り組んでいます。

近年は電車の便が良い明石駅から近い会場が多かったのですが、今年は「加古川での開催希望」や「仕事をしているので土日祝日に開催してほしい」といった要望が多く、そうした声に応える為に、8月21日(祝)には加古川のヤマトヤシキにてライフプラン講座を開催し、「加古川会場+土日祝日開催」の両方を実現しました。

さらに、つなぐれ！リレー生産者交流会を東はりま支部では2回開催予定で、平日開催と祝日開催の両方を実現します。

1回目は平日の9月27日(火)「高千穂漢方研究所」を、2回目は、祝日の11月23日(祝)「美勢商事」をお呼びします。

多様化が進む中で、様々な働き方やライフスタイル、ライフステージがありますが、クリエイターと理事、そして支部スタッフや子育てサポーターのみなんで協力し合い、支部機関紙「チャイム」が届く東はりま支部の組合員全員が仲間として活動に関われるよう、工夫をしています！モニター[※]への登録もお待ちしています♪

支部活動、支部運営に興味のある方は、ぜひ一度企画へ足を運んでみてくださいね♪

(東はりま支部クリエイター 園田有佳子)



8月に開催したライフプラン講座「小学生向けマネーゲーム」。「仕事してお金を稼いでどういうこと？」を体験しながら楽しく学びました。



※モニターとは…

生活クラブ生協をよりよく知るために、1年間を通じて支部ミーティングに出席し、学習、交流、試食などをします。交通費補助あり。モニター登録のお問い合わせは本部センターまで。(078-904-3260)

今月の組合員

活動が楽しいです

中田 美智子さん 東はりま支部 2017年11月加入

生活クラブに入ったきっかけは、お友だちのお家に遊びに行った時に出してもらった黒豆茶。その美味しさにビックリ！豚ミンチとケチャップのオムライスもいただき、美味しくてビックリ！私も購入したいと思い組合員になりました。加入してからは、週に一度配達して貰える便利さ。グループの友だちと週に一回会える楽しみ。美味しい食材が届く楽しみ。組合員になって、いい事づくめです。モニターになり、みなさんが何を注文してるのか知る事が出来て満足しています。

また、「よやく・る」推進プロジェクトチームにも入り、毎月の会議に出席して意見を出し合って「よやく・る」通信を作ったり、竜おうみみの産地である滋賀県にも行きました。

とても楽しい体験をしています。生活クラブの良さを知れば知るほど組合員になってよかったなとしみじみ思います。

大好きな消費材



= 豚野菜炒め用

切りおとし200g = 350円(税込378円)

私の大好きな我が家に欠かせない消費材は「豚野菜炒め用切りおとし200g」です。最初は価格に引かれて購入していましたが、よく見てみると色々な部位が入っているので脂身の量の多い少ないを見ながら「今日のメニューには脂身の多いこっこのパックにしようかな？」と考えながら使い分けたりもします。もちろん味はいうまでもなく美味しいです！なのでなるべく買い足さなくても済むように「よやく・る」で定期購入しています。使い方は本当に何でも色々な料理に使えて炒め物、蒸し物、カレー、肉じゃが、鍋等々があります。でも一番のズボラメニューは肉を塩コショウで焼くだけというものです。コレが家族に一番好評だったりします。また「切りおとし」なので切らずに使ったりもします。たまに大きいモノは手でちぎったりします。皆さんも是非「よやく・る」でお家の冷蔵庫に常備してみてくださいね♪ (東はりま支部子育てサポーター 富ヶ原 淳子)

徒然都市生活

着付け講師をしています

生活クラブ生協では多彩な組合員活動が盛んです。さまざまな場所で元気に活躍する仲間を紹介します。

姫路支部 藤本 優子さん

10数年前、姉に誘われた試食会をきっかけに生活クラブに加入しました。スーパーで商品の裏面を見る手間なく、添加物や農薬の少ない、そして美味しいものを買える魅力を感じ加入を決めました。

その後、モニターにもなり、いろいろな会に参加する中でつながりも増え、利用する消費材や知識も増えていくのがとても楽しかったです。モニター卒業後はクリエイターとして会計の仕事を中心に活動させて頂いています。

クリエイターとしての活動の傍ら、次男の卒園式、入学式に自分で着物をきて参列したいという思いから、着付けを習い始めました。マンツーマンで学べたこともあり約半年後の式には無事自分で着て参列でき、次男もとても喜んでくれました。着付けを習うことで人に着せ付けをする楽しさを知り、また、技術をより高めたい思いに駆られ、現在はお世話になった学院の着付け講師として活動しています。着物を着ていると、どこに行っても喜ばれ、丁寧に扱ってもらえます(笑)。着物は日本の伝統的衣装文

化でありながら時代とともに生地や着方が変化し、発展している文化でもあります。形式に囚われすぎず着物を着ることで得られる精神的な豊かさを、多くの人に体験してもらいたと思っています! 楽に、早く、綺麗に着られる方法を伝えられるよう、日々邁進しています!!

また、エコロ講師に登録しました。エコロたすけあい制度の中でも何かできないかなと模索中です。アイデアやご要望いただけたら嬉しいです! よろしくお祈りします!



理事会報告

- 2022年度第3回理事会報告 2022.8.29.10:00~15:00 於:中央区文化センター
 出席理事: 18名、出席監事: 3名
 以下、報告承認事項(1項目省略)・協議決定事項(省略項目なし)
1. エッコロ審査会報告を受け、7月申請分22件中、22件及び6月申請保留2件の給付を承認。
 2. 自然エネルギーを地域で創る会(実現する会)の22年度の水車くるくる講座チラシ内容をもとに準備状況を確認した。
 3. 8月度生活クラブ関西運営委員会の会議報告を受け、内容を確認した。
 4. 出資参画する「おおじらかわ小水力発電事業」での業務委託費の一部前払い提案へ同意する旨、常任確認を承認した。
 5. 関係諸団体からの賛同、協賛呼びかけへの対応5件について、常任確認を承認した。
 6. エッコロたすけあい制度の改定を機とするエコロ推進活動計画の提案を受け、協議決定した。9月以降、既存加入者へ改訂ガイドブックの配布、制度改定の内容を知らせるチラシ配布に併せ、エコロ加入を呼びかける。
 7. 「生活クラブでんき」スイッチングキャンペーンの上期取り組み単協総括案を確認した。計画数を下回っている状況を受け、下期取り組みについても協議した。
 8. 機関紙都市生活10月号企画について協議決定した。
 9. 第3次中期計画策定にむけ、引き続き協議した。
(会議報告)
- 連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有した。
(事業報告)
- 7月度決算報告を確認した。供給高は予算比97.8%と下回った。供給剰余率は予算より高めとなったが、経費が予算比101.1%と超過し、経常剰余金は予算を94万円下回った。通期では、供給高は予算を下回っているが、経費執行が予算を下回った分がほぼ、剰余予算の超過分となっている。8月加入は計画80名に対して84名で、今期初めて月度計画を超過した。脱退は86名で計画より16名多い。夏の共済キャンペーンの結果は、3制度合計で147件となり、計画▲29件、83.5%となった。

都市生活 Q&A

Q 個配の利用でもポイントはもらえるのですか?

A 個配が班かに関わらず、付与されるポイントがあります。利用額に対するポイントは班の方のみですが、個配の方にも、お友だちに生活クラブを紹介して加入した時、さらに対象の組合員活動に参加した時などにつく活動ポイントがあります。今年度行っている『消費材アンバサダー』では、おすすめの消費材をInstagramに投稿で、『やってみようポストイング』では、チラシ配布枚数に応じてポイントが付きます。貯まったポイントは請求書で確認でき1ポイント=1円として使え、いつでも、何ポイントからでも消費材代金として精算することができます。詳しくは、配布しているチラシなどをご覧ください。

なかなか会えない大切な人へ 

生活クラブのギフトで感謝！

感謝をかたちに

「おいしくて品質のよいものを贈りたい」という組合員の声から生まれた、気持ちを伝える私たちのギフト。日頃の感謝をかたちにして、直接会ったりすることが難しい大切な方へ、生活クラブ独自の基準で作られている安心なギフトを送ってみませんか？

大切な人にありがとうの気持ちを贈るとともに、信頼できる生産者との縁も結びます。



北海八宝漬 & 時鮭切身セット

北海道ぎよれん

その名の通り北海道の 8 種類の海鮮が一度に楽しめる八宝漬と、塩だけでうまみを引き出した時鮭のセットです。おせちの一品や、お酒のつまみにも最高です。もちろんご飯のお供にも。(北神戸支部 Fさん)

組合員が受け取るギフトも

帰省のお土産に、自分へのご褒美に、いつもの配達と一緒に届けられる組合員受け取りのギフトもあります。通常のカatalogではなかなか買えないこのギフトならではのものもたくさんあります。ご家族や親しい方と一緒に過ごす時間に、ご自宅でギフトを楽しんでみてはいかがでしょうか。

石井養豚センターの豚肉・スパイス・塩・砂糖などを原料として、添加物を使わず製造され、素材本来の味が楽しめます。パストラミは薄くスライスしてそのまま美味しく、サラダやサンドイッチに入ると豪華な一品になります。(東はりま支部 Fさん)

無塩せきブロックハム・ソーセージこだわりセット

ウイナークラブ



職員こぼれ話

組織拡大課
森 祐樹

生活クラブ生協の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

組合員と一緒に仲間づくり

拡大課では、アースデイ神戸などの地域イベントへ出店することで、仲間づくりを行っています。イベントでは来場者に牛乳やみかんジュースを試飲してもらっていますが、子どもたちの「美味しい」の一言と笑顔がとても嬉しいです。更に、紙コップロケットや「コネコネ」マイせっけんのワークショップも大盛り上がり！笑顔溢れるブースです。

イベント出店ではスタッフの組合員さんと一緒に生活クラブのことをアピールしています。配達業務から離れた私にとっては、組合員さんと交流できるとても貴重な時間です。一緒にブースを盛り上げてくださる組合員さんは随時募集していますので、ご興味のある方は拡大課の森までご連絡をお待ちしております。私と一緒に仲間を増やしましょう！

2022年 8月号より

機関紙モニターのつぶやき

その他の感想

私は以前から機関紙のコラム欄が気に入っていましたが、今までは難しそう？と思うとあまり読んでいなかったのですが、モニターになってからは読むようになりました。いろんな取り組みがあるのだなあと感じています。(東神戸 きまま)

編集雑感

よやく・るで地場野菜「畑の便り」ミニセットを利用しています。10年も前なら、夏は毎週夏野菜が山ほど届いていました。しかし最近は本当に少ないです。気候の異常が影響しているのでしょう。少ない野菜を補うためにカタログでも注文しますが、地元の生産者が思うとおりに生産できるように、利用で支えたいと、ファミリーセットに変えることにしました。健康のためにも野菜をたくさん食べましょう。(T)

=== * === * ===

9月号4ページ「食の教室報告」の書き手は、川淵克枝さんでした。ここに訂正してお詫びいたします。